

情報公開文書

研究課題名: 理系学部の大学生・大学院生におけるメンタルヘルス測定尺度の改良とカットオフ値の設定

1. 研究の対象

令和3年度に東北大学大学院理学研究科及び同理学部に在籍している大学生・大学院生

2. 研究期間

2021年10月(倫理委員会承認後)～2026年3月

3. 研究目的

学生相談窓口では学生のメンタルヘルスに関する調査を行い、メンタルヘルスが不良な状態にある学生と面談を行うことで、学生の大学生生活適応を促進する予防的活動を行っています。この予防的活動を行う際には、メンタルヘルスが不良と判断する基準を設定することが重要となりますが、既存の指標(尺度)ではメンタルヘルスの良好さに焦点が当てられていないといった問題があります。現在のメンタルヘルスに不調を抱える学生だけでなく、将来の休退学に至る可能性の高い学生を早期発見することを目指して、メンタルヘルスに関する指標の改良を目的とします。

4. 研究方法

質問紙調査をオンラインで実施し、メンタルヘルスの良好さと不良さの両面について尋ねる改良版の尺度、メンタルヘルスの不良さについて尋ねる既存の尺度、ポジティブ・ネガティブ感情について尋ねる尺度、人生満足度について尋ねる尺度のデータを収集します。また、質問紙調査後4年間における休退学の有無に関するデータも組み合わせて、統計学的に改良版の尺度の性質を調べます。アンケートへの回答をもって、休退学に関する情報の使用にも同意したとみなしますので、もし同意しない場合はアンケートへの回答はしないでください。その場合、今後の学生生活において不利な扱いを受けることは決してありません。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

【情報】

- ・デモグラフィック項目: 「日本人学生 / 留学生」, 「性別」, 「年齢」, 「所属分野」, 「学年」
- ・メンタルヘルスの良好さや不良さを測定する指標
- ・ポジティブ・ネガティブ感情を測定する指標
- ・人生満足度を測定する指標
- ・2021年10月から2025年10までの休学及び退学の有無に関する情報

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて研究対象者本人もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 電話：022-795-6706

E-mail：soudan[at]mail.sci.tohoku.ac.jp ※[at]→@に変換してください

研究責任者：東北大学大学院理学研究科キャンパスライフ支援室 岩淵将士

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」をご覧ください。

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

個人情報の開示等を希望される方は「8. お問い合わせ先」にご連絡ください。

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合